

**マーケティングの常識が通用しない AI 時代の新・市場創造メソッド
『至高の CX 生活文化の形成を見据えた「新しい顧客体験」の戦略と実装』
5月25日(月)翔泳社より刊行**

株式会社インテグレート(本社:東京都渋谷区、代表取締役 CEO:藤田康人、以下、インテグレート)は、TOPPAN 株式会社との共同プロジェクト「TOPPAN × インテグレート CX 研究プロジェクト」において集積した知見をまとめた書籍『至高の CX 生活文化の形成を見据えた「新しい顧客体験」の戦略と実装』を、5月25日(月)に株式会社翔泳社より刊行いたします。

◆刊行背景

AIの進化により、マーケティングは大きな転換期を迎えています。

顕在ニーズに対する最適化や効率化が進む一方、各社が同様の手法を採用することで提供価値が均質化し、商品・サービスの差別化はますます困難になっていくことが予想されます。

こうした状況を打破するためには、既存市場での競争に終始するのではなく、生活者の日常に潜む未充足の欲求を掘り起こし、商品・サービスが受け入れられる新しい市場そのものを創造する視点が不可欠です。

その中核となるのが「CX(顧客体験)」です。

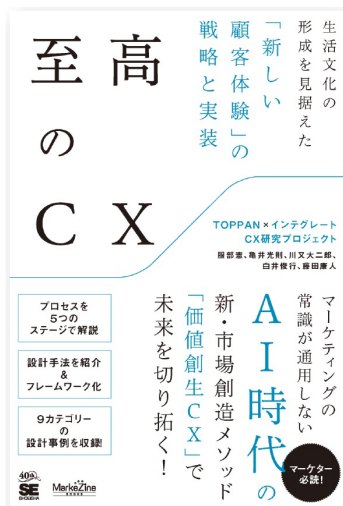
しかし、今語られているCXの多くは、顧客との接点づくりや利用時の満足向上といった単発の施策として捉えられており、その定義は曖昧になりつつあります。

◆本書のポイント

本書では、潜在的な欲求や課題を起点に新たな市場を創出し、人々の新たな行動様式や価値観が社会に定着していくこと(生活文化の形成)を目指す方法として「価値創生CX」提示します。

AIでは捉えきれない生活者の未充足な課題を着目し、顧客とのあらゆる接点を一貫した体験として設計することで、人の心を動かし、選ばれ続けるブランドづくりのヒントをご紹介します。

インテグレートとTOPPANが共同で取り組んできた知見をもとに、理論や実践プロセス、仮想事例を通して具体的に解説しています。



◆書籍概要

書名 :『至高の CX 生活文化の形成を見据えた「新しい顧客体験」の戦略と実装』
著者 : TOPPAN × インテグレート CX 研究プロジェクト
(服部憲、亀井光則、川又大二郎、白井俊行、藤田康人)
発行 :株式会社翔泳社
発行日 :2026年5月25日(月) (全国書店にて順次発売)
仕様 :四六判
頁数 :240ページ
定価 :¥2,420(¥2,200+税)
ISBN-10 :4798195316
ISBN-13 :978-4798195315

◆本書の内容

はじめに

【第1章】AIの進化が突きつけるマーケティングの限界と次世代のCX

【第2章】価値創生CXの核心:生活文化へのアプローチ

【第3章】価値創生CXを取り込んだマーケティングモデル

【第4章】価値創生CXモデルの実践法

【第5章】9つの仮想事例で考える価値創生CXの設計

おわりに

◆著者プロフィール

TOPPAN × インテグレートCX 研究プロジェクト

顧客・従業員・ブランドのあらゆる接点をシームレスに統合し、“売れ続ける仕組み”を構築する TOPPAN と、パーセプションに基づく戦略設計と実施に強みを持ち、“新しい買いたい”を創造するインテグレートによる共同プロジェクト。生活者の潜在的な「ジョブ」の解明から商品・サービスを「生活文化」へ定着させる次世代モデル「価値創生 CX」を開発。様々な企業の新規事業立ち上げや既存ブランドの持続的成長と豊かな社会の実現を支援しています。

◆株式会社インテグレート 会社概要

【社名】株式会社インテグレート

【代表者】藤田 康人(代表取締役 CEO)

【所在地】東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-20-1 パークアベニュー

【設立】2007年5月1日

【資本金】3000万円

【Webサイト】<https://www.itgr.co.jp/>

【事業内容】

IMC(統合型マーケティング)プランニングを専門的に実践するマーケティングエージェンシー。コンサルティング会社とPR会社を傘下におき、従来の戦略コンサルティング会社、広告代理店、PR会社ともまったく違った新しい業態を創り出している。販売や集客、商品企画などマーケティング領域に特化し、調査分析に基づいた事業シナリオ設計から、PR・AD・SP・デジタルなど具体的なコミュニケーション施策の実行支援(エグゼキューション)までをワンストップで提供している。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社インテグレート 担当:小暮・角田・平林

TEL:03-5771-5514 FAX:03-5771-5524 MAIL:pr@itgr.co.jp